

ミカタプロジェクト普及啓発セミナー第1回

自動車の未来像を描く



2024年はBEVの普及が鈍化した一方で、HEVやPHEVは躍進した状況の中、各国の電動化政策や自動車メーカー各社の電動化戦略の見直しが行われている。その上、トランプ政権による追加関税政策により将来の自動車市場環境の不透明感が増している。そこで、将来の自動車市場予測と技術戦略の動向を見据えて、自動車産業の未来像を描く。

日時 令和7年7月18日(金) 14:00～16:30 (13:30より受付開始)

会場 京都リサーチパーク 1号館4階G会議室

〒600-8813京都市下京区中堂寺南町134 <https://www.krp.co.jp/access/>



参加費

無料

定員 会場参加 50名※ オンライン参加 100名程度

(先着順)

※会場参加 特典① セミナー講演資料をお持ち帰りいただけます(電子ファイルでの配布は行ないません)

会場参加 特典② セミナー終了後、講師と名刺交換、個別質問等交流していただけます

●スケジュール

開会挨拶	14:00～14:10	経済産業省
基調講演	14:15～14:55	新たな変革を迫られる自動車業界: 電動化、SDV化、関税等を踏まえた事業転換の必要性 PwCコンサルティング合同会社 自動車業界全体の市場推移と将来予測 シニアマネージャー 森脇 崇氏 米国関税と日本企業に及ぼす影響 シニアアソシエイト 飯嶋 洸貴氏 ミカタプロジェクト支援内容について アソシエイト 豊島 優氏
	14:55～15:05	休憩
講演	15:05～15:45	将来に向けたマツダの技術戦略とその取り組み マツダ株式会社 電動化事業部 開発・ものづくりセンター センター長 三好 誠治氏
閉会挨拶	15:50～16:00	京滋地域ミカタプロジェクトの取り組み (公財)京都高度技術研究所
名刺交換	16:00～16:30	講師への個別質問や参加者同士の交流・意見交換(会場のみ)

お申込み 下記URLよりお申込みください。

<https://keijimikata.meti.go.jp/form/view/index.php?id=14588>



●申込締め切り

7月15日(木)17:00

お問合せ



公益財団法人京都高度技術研究所(ASTEM) ミカタプロジェクト事務局

E-mail: support-supplier@keijimikata.meti.go.jp

TEL:075-315-6725 FAX:075-315-6634 / 9:00～17:00(土日祝日を除く)

リサイクル適正 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

【主催】経済産業省近畿経済産業局

【後援】公益社団法人自動車技術会関西支部、一般社団法人日本自動車部品工業会西日本支部

【運営】公益財団法人京都高度技術研究所